

平成30年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会事業報告

自:平成30年4月 1日

至:平成31年3月31日

1. 法人運営

(1) 理事会・評議員会等の開催

会議名	会議開催日	議題
(1) 監事会	平成 30 年 5 月 9 日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成 2 9 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会事業報告について ・平成 2 9 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会社会福祉事業会計収支決算について ・平成 2 9 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会公益事業会計収支決算について ・平成 2 9 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会収益事業会計収支決算について ・平成 2 9 年度埼玉県共同募金会春日部市支会事業報告について ・平成 2 9 年度埼玉県共同募金会春日部市支会収支決算について
(2) 第 1 回正副会長会議	平成 30 年 5 月 10 日	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会理事の選任について ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について ・平成 2 9 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会事業報告について ・平成 2 9 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会社会福祉事業会計収支決算について ・平成 2 9 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会公益事業会計収支決算について ・平成 2 9 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会収益事業会計収支決算について ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会平成 3 0 年度第 1 回評議員会の招集について
(3) 第 1 回理事会	平成 30 年 5 月 16 日	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会理事候補者の選定について

		<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について ・平成29年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会事業報告について ・平成29年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会社会福祉事業会計収支決算について ・平成29年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会公益事業会計収支決算について ・平成29年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会収益事業会計収支決算について ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会平成30年度第1回評議員会の招集について
(4) 第1回評議員選任・解任委員会	平成30年5月23日	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会評議員の選任について
(5) 第1回評議員会	平成30年5月31日	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会理事の選任について ・平成29年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会事業報告について ・平成29年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会社会福祉事業会計収支決算について ・平成29年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会公益事業会計収支決算について ・平成29年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会収益事業会計収支決算について
(6) 第2回正副会長会議	平成30年6月5日	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会定款施行細則の制定について
(7) 第2回理事会	平成30年6月8日	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会評議員候補者の推薦について ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会定款施行細則の制定について
(8) 第2回評議員選任・解任委員会	平成30年6月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会評議員の選任について
(9) 第3回理事会	平成30年7月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・第4期春日部市放課後児童クラブ指定管理者の

		募集について
(10) 第 4 回理事会	平成 30 年 9 月 12 日	・ 第 4 期春日部市放課後児童クラブ指定管理者の募集について
(11) 第 2 回評議員会	平成 30 年 11 月 9 日	・ 第 4 期春日部市放課後児童クラブ指定管理者の募集について
(12) 第 3 回正副会長会議	平成 31 年 1 月 8 日	・ 春日部市社会福祉協議会放課後児童クラブ事業廃止に伴う職員の就労支援策について
(13) 第 5 回理事会	平成 31 年 1 月 10 日	・ 春日部市社会福祉協議会放課後児童クラブ事業廃止に伴う職員の就労支援策について
(14) 第 3 回評議員会	平成 31 年 1 月 18 日	・ 春日部市社会福祉協議会放課後児童クラブ事業廃止に伴う職員の就労支援策について
(15) 第 6 回理事会	平成 31 年 2 月 25 日	・ 春日部市社会福祉協議会放課後児童クラブ事業廃止に伴う職員の就労支援策について
(16) 第 4 回評議員会	平成 31 年 2 月 25 日	・ 春日部市社会福祉協議会放課後児童クラブ事業廃止に伴う職員の就労支援策について
(17) 第 4 回正副会長会議	平成 31 年 3 月 12 日	<ul style="list-style-type: none"> ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会就業規程の一部改正について ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会の専任職員の採用、給与その他の勤務条件等に関する規程の一部改正について ・ 平成 31 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会事業計画（案）について ・ 平成 31 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会社会福祉事業収支予算（案）について ・ 平成 31 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会公益事業収支予算（案）について ・ 平成 31 年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会収益事業収支予算（案）について ・ 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会平成 30 年度第 5 回評議員会の招集について

<p>(18) 第7回理事会</p>	<p>平成31年3月20日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会就業規程の一部改正について ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会の専任職員の採用、給与その他の勤務条件等に関する規程の一部改正について ・平成31年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会事業計画（案）について ・平成31年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会社会福祉事業収支予算（案）について ・平成31年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会公益事業収支予算（案）について ・平成31年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会収益事業収支予算（案）について ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会平成30年度第5回評議員会の招集について
<p>(19) 第5回評議員会</p>	<p>平成31年3月26日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会就業規程の一部改正について ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会の専任職員の採用、給与その他の勤務条件等に関する規程の一部改正について ・平成31年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会事業計画（案）について ・平成31年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会社会福祉事業収支予算（案）について ・平成31年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会公益事業収支予算（案）について ・平成31年度社会福祉法人春日部市社会福祉協議会収益事業収支予算（案）について ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会理事の選任について
<p>(20) 第8回理事会</p>	<p>平成31年3月27日</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会常務理事の選任について ・社会福祉法人春日部市社会福祉協議会施設管理者等の選任について

○役員視察研修

平成30年11月16日

社会福祉法人榛東村社会福祉協議会

「地域支え合い活動について」

参加者 35名（理事10名 評議員19名 監事2名 事務局4名）

（2）住民・法人会員制度の充実

各自治会をはじめ、各企業及び団体等の協力を得ながら、社協会員の募集を実施した。

説明会日程・・・庄和（4/17）、豊春（4/18）、粕壁（4/19）、豊野（4/20）、武里（4/24）

幸松（4/25）、内牧（4/26）

○社協会員会費実績

会費種別	目標額	実績額	達成率
一般会費	30,748,500円	22,048,450円	71.7%
賛助会費	—	1,020,000円	—
特別会費	—	840,000円	—
合計	—	23,908,450円	—

（3）庄和社会福祉センターの貸出

地域福祉推進を図るため、福祉活動の場として施設の貸出を実施。

実績：利用件数 1,094件 利用者数 13,590名

（4）広報の充実

○社協広報紙「あしすと」及び社協紹介冊子の発行、ホームページの公開

社協広報紙「あしすと」及び社協紹介冊子の発行、また、ホームページの随時更新を行うことにより、社協活動の理解促進及び福祉への啓発を図った。

社協広報紙「あしすと」：年3回（7月、11月、3月）

社協紹介冊子：年1回（6月）

○有料広告

自主財源確保のため、社協が発行する広報紙「社協だより」に募集した広告を有料で掲載した。

3業者 280,000円

2. 福祉事業の推進

(1) 生活課題の解決に向けた地域支え合い活動の推進

○生活支援体制整備事業（市受託事業）

高齢化が進む中で生じる地域の抱える課題に対し、地域の社会資源である地縁組織やボランティア、社会福祉施設等多様な主体が生活支援を行う「地域で支える仕組みづくり」を推進した。

・支え合い会議（協議体）の開催（第1層：市圏域、第2層：支部社協圏域）

地域の様々な情報を多様な主体で共有するため、第1層支え合い会議を開催した。

また、より身近な支え合い活動の単位として、支部社協等、地域包括支援センターと連携し第2層支え合い会議の設置に努めた。

「かすかべ支え合い会議」（第1層協議体）

平成31年2月5日 参加者：32名

内容：30年度事業報告及び31年度事業計画について

・担い手養成講座の開催

地域住民が社会参加、社会的役割を持つ事で生きがい作り、介護予防に加え、地域づくりにつなげられるよう、各地区において地域活動を担う人材を養成した。

豊春地区 平成30年4月12・13日 会場：サービス付き高齢者向け住宅 グラース春日部

参加者：19名

講演「グラース春日部について（地域との関わり）」

施設見学

グループワーク「地域の資源を掘り起こそう！」

「自分たちに出来ることを考えよう！」

武里地区 平成30年8月23・24日 会場：有料老人ホーム サンライズ・ヴィラ春日部

参加者：24名

講演「サンライズ・ヴィラ春日部について（地域との関わり）」

施設見学

グループワーク「地域の資源を掘り起こそう！」

「自分たちに出来ることを考えよう！」

・訪問型サービスA従事者養成研修の開催

生活支援サービスを担う多様な主体育成の一環として、市指定訪問型サービスA事業所で生活支援を担う従事者を養成した。

平成30年6月11日～13日 全10時間 受講者：10名

○しゃべる場の開催

地域の社会資源の拡大、地域の強みや課題共有を進め、新たな支え合い活動につなげていくため、しゃべる場を実施した。

地区	日程		参加者数
内牧	平成 30 年	5 月 26 日	4 0 名
幸松		7 月 1 日	2 9 名
武里東		7 月 15 日	2 6 名
武里西		7 月 22 日	2 1 名
豊春東		9 月 9 日	3 7 名
粕壁上		10 月 20 日	3 1 名
粕壁下		12 月 8 日	2 6 名
粕壁西	平成 31 年	1 月 20 日	3 2 名
庄和		2 月 16 日	5 2 名
豊春西		2 月 24 日	3 1 名

○市内社会福祉施設等との連携

制度の狭間の問題や新たな課題等に対する地域の支え合い活動推進のため、福祉施設等と地域の協働を進めた。

・「春日部市社会福祉法人連絡会」の設置

「春日部市社会福祉法人連絡会」設置のため、アンケートや勉強会を実施した。

対象：市内に所在する社会福祉法人及び市内で福祉施設を運営する社会福祉法人 31 法人

アンケート

「社会福祉法人の連携による「地域における公益的な取組」に関するアンケート」

調査期間 平成 30 年 6 月 20 日～7 月 20 日

有効回答数 18 件

「社会福祉法人連絡会（仮称）についてのアンケート」

調査期間 平成 31 年 1 月 11 日～2 月 22 日

有効回答数 20 件

勉強会

「社会福祉法人の地域における公益的な取組に関する合同勉強会」

平成 31 年 1 月 11 日（金）

「地域における公益的な取組」の背景や必要性等について

ルーテル学院大学 名誉教授 和田敏明 氏

「取組事例」

埼玉県社会福祉協議会

・「地域開放スペース」の推進（「地域開放スペースマップ」の発行）

福祉施設等と地域をつなぐ手段の一つとして、福祉施設等を運営する法人が施設内の会議室等を地域住民へ開放する「地域開放スペース」の拡充に努めた。また、担い手養成等において「地域開放スペース」を活用する事により、福祉施設等と地域の協働を進めた。

福祉施設等 15 団体協力 3 回発行

・「かすかべお役立ちマップ」の発行

サロンや会食会、生活支援団体等地域の支え合い活動を「見える化」することで地域の支え合い活動の啓発、利用促進を図った。 192 団体掲載

○彩の国あんしんセーフティネット事業

既存の制度では対応しきれない制度の狭間にある生活困窮等生活課題を抱える人に対し、市内社会福祉法人と協働して相談支援事業を実施した。

支援件数 6 件

支援内容 相談支援、経済的支援、食糧支援

市内参加施設 5 法人 7 施設

法人名	施設名
孝楽会	孝楽園デイサービスセンター
子供の町	エンジェルホーム 子供の町
庄和和合会	庄和和合
春日部福祉会	百合の郷
かがやき	ひかり そら

○かすかべ家事サービス事業

日常生活上の援助を必要とする利用会員（高齢者・障がい者等）に対し、協力会員による家事援助を実施した。

・協力会員研修会

平成 30 年 7 月 24 日 実習 「調理実習」

平成 31 年 1 月 23 日 講習 「精神疾患の基礎知識について」

・協力会員養成研修会

平成 30 年 6 月 20 日 実技 「車いすの操作について」

「杖歩行支援の注意点について」

「ガイドヘルプの基本について」

平成 30 年 11 月 27 日 講習 「訪問の基本について」

平成 31 年 3 月 1 日・5 日 講習 「傾聴について」

・実績 会員数：利用会員 97 名 協力会員 67 名

支援件数：2,471 件 時間数：3,474 時間

○ファミリー・サポート・センター事業（市受託事業）

地域において相互援助活動を行うことにより、仕事と育児を両立できる環境を整備するとともに、子育て支援の充実を図った。

・基本研修

平成 30 年	4 月 24 日・25 日	事業説明	参加者数	9 名
	8 月 2 日・3 日	講義 子どもの健康と安全について	参加者数	12 名
	11 月 13 日・20 日	保育の心構えと子どもの接し方	参加者数	13 名
平成 31 年	2 月 7 日・8	について	参加者数	9 名

・ステップアップ研修

平成 30 年	5 月 25 日	子どもの緊急時の対応について	参加者数	12 名
	10 月 3 日	健康体操	参加者数	17 名
	12 月 13 日	子どもの栄養について（調理実習）	参加者数	13 名

・会員交流会

平成 30 年	7 月 8 日	親子の防災講座	参加者数	33 名
---------	---------	---------	------	------

・会報紙の発行 年 1 回（3 月）

・実績 会員数：依頼会員：945 名 提供会員：208 名 両方会員：118 名

合計：1,271 名

活動件数：3,237 件

無料券交付件数：21 件（利用者 19 名、無料券 220 枚使用）

（2）支部社協活動の推進

地域住民の参加協力のもと、各支部社協（粕壁・内牧・幸松・豊野・武里・豊春・武里団地・庄和）が地域ごとの課題・特性に応じて、地域福祉推進の中心的な役割を果たせるよう、市社協と支部社協、支部社協間の情報共有を進め、きめ細かな福祉の推進を図った。

○支部社協活動の支援

各支部社協に対し、地域福祉事業を推進するため、活動費の交付を行った。

支部名	助成額	支部名	助成額
粕 壁	2,310,000 円	武 里	2,376,000 円
内 牧	1,161,000 円	豊 春	2,091,000 円
幸 松	1,682,000 円	武里団地	585,000 円
豊 野	1,461,000 円	庄 和	1,983,000 円

○見守り・声かけ活動

70 歳以上の単身・夫婦世帯及び日中単身者を対象に、安否確認及び相談支援等を実施した。

○ふれあい会食会

各地域の公民館等を会場とし、75歳以上の単身及び夫婦世帯を対象に「ふれあい会食会」を実施した。

支部名	実施日	支部名	実施日
粕壁	対象者へ商品券配付	武里	9/27・11/22
内牧	11/24	豊春	11/18 ※東西で実施
幸松	各地区にて実施	武里団地	5/13・6/3
豊野	11/29	庄和	11/9 配食実施

○支部社協歳末福祉事業活動助成金

支部社協が実施する歳末福祉活動に対し助成をすることにより、より身近な歳末福祉活動の推進を図った。

支部名	助成額	支部名	助成額
粕壁	238,000円	武里	308,000円
内牧	117,000円	豊春	259,000円
幸松	171,000円	武里団地	79,000円
豊野	160,000円	庄和	267,000円

○ふれあい・いきいきサロンの推進

地域での交流や居場所づくり、生きがいを進めるため、「ふれあい・いきいきサロン」の設置促進及び活動助成を実施した。

登録団体数

支部名	高齢者	介護者	子育て	地域交流	計
粕壁	7	-	-	-	7
内牧	5	-	-	-	5
幸松	6	-	-	-	6
豊野	9	-	1	3	13
武里	15	-	1	2	18
豊春	29	-	-	1	30
武里団地	1	-	-	-	1
庄和	16	-	1	3	20
計	88	-	3	9	100

助成額 1,470,000円（98団体）

・ふれあいいきいきサロン研修

平成31年3月20日 参加者：43名

講演・実技：「いきいきと暮らすために、健康寿命を延ばそう

～身・心・脳を鍛えよう～

○支部社協相互情報交換会

平成 30 年 12 月 11 日

より地域に根ざした地域福祉活動を推進するため、支部社協活動の現状や課題について、情報交換会を開催した。

(3) 権利擁護の推進及び相談支援体制の充実

○福祉サービス利用援助事業

県社協の委託を受け、判断能力が不十分なため日常生活を営むのに支障がある方に対し、福祉サービス利用援助、日常的金銭管理、書類等預かりサービスを実施した。

①実績：利用者数 39 名 生活支援員数 17 名 相談件数 1,334 件 支援件数 704 件

②生活支援員研修

・県社協主催研修

平成 30 年 5 月 25 日 生活支援員基礎研修

9 月 26 日 成年後見支援者研修会

平成 31 年 1 月 25 日 埼玉県日常生活自立支援事業 生活支援員専門研修

・市社協主催研修

平成 30 年 4 月 23 日 生活支援員養成研修

10 月 10 日 合同視察研修 国際福祉機器展 H.C.R. 2018

12 月 2 日 ボランティア交流会「共生社会を目指して」

平成 31 年 2 月 6 日 「受刑者が出所後に地域で暮らすためには」・交流会

③市社協・県社協共催事業

平成 31 年 2 月 2 日 成年後見セミナー 会場：春日部市文化会館

「後見落語」や座談会を通し、成年後見制度の仕組みや活用方法等周知

○生活福祉資金貸付事業

世帯の生活安定及び自立更生を図るため、生活が困窮している世帯に対し、相談及び福祉資金の利用支援を行った。

申請件数：12 件

《内訳》	・総合支援資金	0 件
	・福祉資金	7 件
	・教育支援資金	1 件
	・緊急小口資金	3 件
	・要保護不動産担保型資金	1 件

○小口福祉資金貸付事業

生活が困窮している会員（住民）世帯の生活安定及び自立更生を図るため、福祉資金の貸付を実施した。また、償還滞納世帯に対し、償還指導を行った。

・新規貸付件数及び貸付金額	119件	2,223,000円
・償還件数及び償還金額	127件	2,111,000円
・未償還金額		2,107,000円

○心配ごと相談事業

地域住民の福祉の向上を図るため、弁護士及び臨床心理士による心配ごと相談を実施し、適切な助言及び援助を実施した。

- ・心の相談 毎月第2・第4金曜日（午前9時～正午）
相談員：1名（臨床心理士）
相談件数：51件
- ・弁護士相談 毎月第2・第4金曜日（午後1時～午後4時）
相談員：2名（弁護士）
相談件数：97件

（４）ボランティア活動の推進

地域福祉の推進を担う各分野の「ボランティア」の育成及び活動支援を行った。

①ボランティア活動相談等

- ・ボランティア相談

相談件数 311件

マッチング件数 169件

ボランティア活動希望者及びボランティアグループに対して、ボランティア活動の紹介及び情報提供等を実施することによりボランティア活動の推進を図った。

介護保険施設等からのボランティア派遣依頼に対し、必要に応じボランティアの調整を行った。

- ・ボランティアパートナーの配置（牛島・浜川戸・武里地区ボランティアセンター）

市内ボランティアセンターにボランティアパートナー9人を配置し、ボランティア活動に関する相談対応や情報提供等を実施した。

月曜日～金曜日（午前10時～午後4時）

- ・ボランティアパートナー会議の開催（月1回開催）

定期的に行われ、情報交換及びパートナーとしての資質向上を図った。

②ボランティア活動への支援

- ・ボランティアセンターの貸出

センター	件数	利用人数
春日部	1 2 3	3 7 9
浜川戸	2 3	5 0
牛島	1 3 4	9 7 0
武里	5 1	1 8 4
計	3 3 1	1, 5 8 3

- ・ボランティア活動への助成

ボランティアグループの育成及びボランティア活動の振興を図ることを目的とし育成費の助成を実施した。 交付団体：5 5 団体

③ボランティア活動の啓発活動

学生の長期休暇期間を中心としたボランティア体験プログラムや地域デビュー啓発活動、ショッピングモールを会場に幅広い年代層に対する啓発活動、ボランティア活動推進連絡会の協力のもと、各ボランティア団体等の活動紹介等各年代層に向けてボランティア活動の啓発活動を行った。

- ・彩の国ボランティア体験プログラム事業

プログラム数：3 2 参加者数：6 1 名

- ・「集まれ！ボランティア広場」

平成 30 年 4 月 7 日 協力・会場：イオンモール春日部

内容：高齢者疑似体験、ものづくり教室、科学教室

平成 30 年 11 月 17 日 協力・会場：イオンモール春日部

内容：手話体験、ものづくり教室、昔の遊び体験

- ・「ボランティアフェスティバル」

平成 30 年 10 月 14 日 協力・会場：ララガーデン春日部

共催：春日部市ボランティア活動推進連絡会

内容：各ボランティア団体による活動体験、パネル展示

- ・「地域デビュー体験会」

平成 31 年 3 月 27 日 協力・会場：ララガーデン春日部

内容：昔の遊び教室、手話ダンス体験、笑いヨガ体験、

助け上手、助けられ上手ゲーム

④ボランティアの育成

ボランティア自身が地域の課題解決に向けた主体となれるようボランティア養成講座や地域課題に対してボランティア活動者がどのような関わりができるかを考える交流会を開催した。

- ・「ボランティア交流会」の開催

平成 30 年 12 月 2 日 参加者：5 1 名

講義 「分けない、隔てない 共生社会を目指して」

- ・災害について考える

平成 30 年 12 月 15 日 参加者：3 7 名

講義 「災害時におけるペット対応とボランティアの関わり」

- ・災害ボランティア登録者養成講座

平成31年1月12日 参加者：34名

講義 「今後想定される災害について」

「災害時対応力研修」

災害ボランティアセンター設置運営訓練

※災害ボランティアセンター設置訓練を兼ねて実施

⑤災害ボランティアセンターの対応

災害発生時において、福祉サービス利用者対応及び災害ボランティア受入対応のため、災害発生時における緊急参集から災害ボランティアセンター対応についての訓練を実施した。

- ・災害ボランティアセンター設置訓練

平成31年1月12日

講義 「今後想定される災害について」

「災害時対応力研修」

災害ボランティアセンター設置運営訓練

※災害ボランティア登録者養成講座を兼ねて実施

○単身高齢者給食・配食サービス等の実施

単身高齢者や高齢者夫婦を対象に、食を通じた交流の場、地域での居場所作りを目的にボランティアグループや小地域での会食会（配食）活動を支援した。

地区給食会実施内訳（のべ利用対象者数4,421名、のべ活動者数1,839名）

ボランティアグループ：9団体 94回開催

モンキーポート粕壁	モンキーポート豊春東
モンキーポート豊春西	モンキーポート武里
モンキーポート豊野	モンキーポート武里団地
ほのぼの会	新ふれあい会食会
会食会こすもす	

小地域：18団体 29回開催

武里西地区民生・児童委員	武里西民協須賀地区
牛島地区福祉ニーズ対策委員会	八丁目地区福祉ニーズ対策委員会
武里西大場地域	小淵地区福祉ニーズ対策委員会
新川島自治会	文化村ふれあい会食会
不動院野地区	藤ヶ丘自治会
本田下自治会	本田上地区ふれあいチーム
みどり会	白百合自治会
幸松・連合地区	いきいきサロン六軒町ふれあい会食会
三本木自治会	荻原自治会

⑥子どもの貧困問題への対応

貧困の連鎖への対応及び社会的孤立への対応として地域の支え合い活動の重要性の啓発及び子どもの居場所づくりを実践した。

・ボランティア講座の開催

「私たちの暮らしと子どもの貧困～地域で出来ることは?～」

平成30年10月30日 参加者：47名

講義・ワーク 「私たちの暮らしと子どもの貧困～地域で出来ることは?～」

「子ども食堂は、子ども食堂にみならず」

平成31年2月18日 参加者：81名

講義・ワーク「子ども食堂は、子ども食堂にみならず」

・子どもサロン「わくわくの森」開催

会場：牛島ボランティアセンター

内容：モノ作り、レクリエーション

	日程	参加者数	協力者
夏休み	平成30年 8月6日	10名	12名
	8月7日	12名	
	8月8日	台風のため中止	
	8月27日	11名	
	8月28日	11名	
	8月29日	27名	
冬休み	12月26日	15名	11名
	12月27日	14名	
	12月28日	21名	

(5) 福祉教育の推進及び福祉人材の養成

○福祉教育の推進

福祉社会や福祉のまちづくりをめざして日常的な実践や運動に取り組む住民主体形成を図ることを目的に学校、ボランティア等の協力のもと福祉教育を進めた。

内 容	体験者数(延べ)	体験実施区分	件数	体験者数(延べ)
車椅子体験学習	1,769名	小学校	62件	5,083名
福祉講演	1,234名	中学校	13件	2,303名
アイマスク体験学習	1,468名	その他	4件	486名
手話体験学習	1,481名	合 計	79件	7,872名
点字体験	864名			
高齢者疑似体験	1,056名			
合 計	7,872名			

○敬老会の開催

多年にわたり社会に尽くしてきた高齢者の長寿を祝うとともに、市民の高齢者に対する敬愛の心を深めるため、満75歳以上の方を対象に春日部市民文化会館にて敬老会を実施した。

平成30年9月15日・16日 会場：春日部市文化会館

※詳細については25ページ参照

○ふれあい広場の開催

福祉の心豊かな市民運動の一環として、市民一人ひとりの心のふれあいを通して住み良い街を築くと共に、福祉に対する理解を深め、市民交流の輪を広げ思いやりのある心を育てるため実施した。

平成30年11月3日 会場：ウイングハット

※詳細については27ページ参照

○社会福祉従事者の養成

実習生を受け入れることにより、社会福祉活動者の育成及び地域への貢献を図った。

社会福祉士現場実習

日数	人数	学校等	実習先
24日	1名	日本福祉大学	地域福祉担当
15日	1名	県立大学	地域福祉担当
24日	1名	立正大学	地域福祉担当
24日	1名	淑徳大学短期大学部	ひまわり園
合計	4名		

介護実習等

日数	人数	学校等	実習先
2日	21名	市立看護専門学校	あしすと春日部デイサービスセンター
2日	20名	市立看護専門学校	ゆつく武里デイサービスセンター
1日	12名	市立看護専門学校	訪問介護
2日	3名	市立看護専門学校	訪問介護
1日	36名	市立看護専門学校	放課後児童クラブ
1日	6名	市立看護専門学校	包括支援センター
3日	2名	春日部特別支援学校	ふじ支援センター
1日	4名	春日部特別支援学校（中等部）	ふじ支援センター
5日	5名	春日部特別支援学校	リサイクルショップ
3日	5名	春日部特別支援学校	リサイクルショップ
1日	5名	春日部特別支援学校（中等部）	リサイクルショップ
3日	1名	市障がい者支援課（入所希望者）	リサイクルショップ
4日	3名	春日部特別支援学校（高等部3年）	ゆりのき支援センター
5日	1名	春日部特別支援学校（高等部3年）	ゆりのき支援センター

3日	2名	春日部特別支援学校（高等部1年）	ゆりのき支援センター
1日	4名	春日部特別支援学校（中学部3年）	ゆりのき支援センター
5日	1名	市障がい者支援課（入所希望者）	ゆりのき支援センター
3日	1名	市障がい者支援課（入所希望者）	ひまわり園
5日	1名	春日部特別支援学校（高等部2年）	ひまわり園
3日	63名	中学生社会体験チャレンジ事業	放課後児童クラブ
3日	6名	中学生社会体験チャレンジ事業	ゆりのき支援センター
3日	5名	中学生社会体験チャレンジ事業	ひまわり園
3日	3名	中学生社会体験チャレンジ事業	リサイクルショップ
3日	2名	中学生社会体験チャレンジ事業	ゆっく武里デイサービスセンター
3日	2名	中学生社会体験チャレンジ事業	地域活動支援センター
合計	214名		

（6）在宅福祉の支援

○紙おむつ配付事業

在宅の寝たきり高齢者及び重度障がい者のいる世帯に対し、紙おむつを2割負担で配付することにより、経済的負担の軽減など在宅介護の支援を行った。

配付回数：年6回（5月、7月、9月、11月、1月、3月）

対象者：高齢者 65歳以上の課税世帯で要介護4・5に該当する方

障がい者 3歳以上65歳未満の身体障害者手帳1・2級または療育手帳
 ㊤・Aを所持し、肢体不自由のうち下肢または体幹機能障害のある方で、紙おむつ以外の方法で排泄処理が出来ない方

配付件数

	フラットタイプ	テープタイプ			尿取り パット	パンツタイプ				子供用 テープ・ パンツ	計
		S	M	L		S	M	L	LL		
高齢者	21	16	154	53	194	12	149	122	50	0	771
障がい者	12	6	20	26	27	6	21	20	6	27	171
合計	33	22	174	79	221	18	170	142	56	27	942

○車椅子貸出事業

高齢者等歩行が困難な方の外出支援及び福祉教育の推進を図るため、車椅子の貸出を行った。

利用件数250件

○有償ホームヘルプサービス事業

介護保険制度及び障害者総合支援法に定めるホームヘルプサービス事業を補完するサービスのため、利用者1名実施した。

実績 利用者実人数 1名 対応時間数 4時間30分

○歳末援護金配付事業

援護世帯及び対象者に歳末援護事業（3,000円分の市内共通商品券配付）を実施した。

・実績	①低所得世帯	0件	②身体障がい児・者	384件
	②知的障がい児・者	201件	④精神障がい児・者	6件
	⑤寝たきり・認知症高齢者	73件		
	合計664件		合計金額	1,992,000円

(7) 社会参加の促進及び機会の提供

○手話通訳派遣事業

聴覚障がい者及び音声、言語機能障がい者に対し、家庭生活、社会生活を円滑にするため、手話通訳者の派遣を行った。

手話通訳者 8名 手話通訳利用者 46人

派遣内容別依頼件数及び通訳者の派遣人数（団体を除く）

派遣依頼内容	医療	教育	職業	生活	住宅	その他	計
派遣依頼件数	724	2	44	322	0	74	1,166※
通訳者の派遣人数	723	4	57	333	0	83	1,200

派遣依頼先別依頼件数及び通訳者の派遣人数（団体を除く）

派遣依頼先	市内	市外	都内	圏外	計
派遣依頼件数	1,094	49	5	15	1,163※
通訳者の派遣人数	1,116	64	5	15	1,200

※依頼件数：県外依頼等のため一致しない

団体における派遣内容別依頼件数及び通訳者の派遣人数

派遣依頼内容	講演会	会議	式典等	その他	企業	団体	計
派遣依頼件数	7	13	6	10	2	0	38
通訳者の派遣人数	14	23	12	24	8	0	81

○障がい児ふれあいバス旅行

親子・家庭間の交流を深める機会を提供し社会参加を促進することを目的に、18歳までの障がい児のいる世帯を対象とした日帰りバス旅行を実施した。

平成31年3月23日 参加者：大人17名、子供18名 計35名

行先：那須どうぶつ王国

○ひとり親家庭バス旅行

親子間・家庭間の交流を深める機会を提供するため、ひとり親家庭の親子（原則として、子供は小学校6年生まで）を対象に日帰りバス旅行を実施した。

平成30年8月18日 参加者：大人17名、子供23名 計40名

行先：サンシャイン水族館、大和サンプル製作所

○福祉車両貸出事業

高齢者及び障がい者等、車椅子利用者の外出支援を図るため、福祉車両（計2台）の貸出を行った。

利用登録者47名 利用件数232回

（8）放課後児童健全育成事業

○放課後児童クラブ管理運営事業

留守家庭等の児童（市内小学校に在学する児童であって、且つ、保護者が就労などの為常時留守になっている家庭の児童）の放課後における必要な保育を行うことにより、児童の健全な育成を図った。

放課後児童クラブ入室状況（平成31年3月31日現在）

クラブ名	定員	入室児童数					合計
		1年	2年	3年	4年～6年		
1 粕壁放課後児童クラブ1	45	31	16	19	9	75	
2 粕壁放課後児童クラブ2	55	27	13	17	0	57	
3 内牧放課後児童クラブ1	55	19	10	6	2	37	
4 内牧放課後児童クラブ2	35	8	8	6	1	23	
5 豊春放課後児童クラブ1	55	16	16	8	8	48	
6 豊春放課後児童クラブ2	35	9	7	3	11	30	
7 武里放課後児童クラブ	70	19	23	16	7	65	
8 幸松放課後児童クラブ1	45	18	15	8	4	45	
9 幸松放課後児童クラブ2	40	15	12	4	6	37	
10 豊野放課後児童クラブ	70	9	20	8	8	45	
11 備後放課後児童クラブ	60	8	11	12	6	37	
12 八木崎放課後児童クラブ1	45	12	7	7	11	37	
13 八木崎放課後児童クラブ2	25	6	5	3	7	21	
14 八木崎放課後児童クラブ3	40	12	4	8	11	35	
15 牛島放課後児童クラブ1	50	14	13	5	9	41	
16 牛島放課後児童クラブ2	50	18	13	7	0	41	
17 緑放課後児童クラブ	70	18	12	12	9	51	
18 上沖放課後児童クラブ1	70	17	16	9	9	51	
19 上沖放課後児童クラブ2	70	17	16	17	7	57	
20 正善放課後児童クラブ1	35	8	8	9	5	30	
21 正善放課後児童クラブ2	40	12	10	11	4	37	
22 立野放課後児童クラブ1	43	10	9	5	4	28	
23 立野放課後児童クラブ2	36	13	10	3	3	29	
24 立野放課後児童クラブ3	30	9	10	6	4	29	

25	宮川放課後児童クラブ	50	12	7	8	4	31
26	藤塚放課後児童クラブ	70	15	12	11	10	48
27	小淵放課後児童クラブ	70	13	12	5	7	37
28	武里南放課後児童クラブ1	40	7	12	8	9	36
29	武里南放課後児童クラブ2	37	6	11	8	10	35
30	武里西放課後児童クラブ1	35	10	9	7	2	28
31	武里西放課後児童クラブ2	55	11	14	11	8	44
32	南桜井放課後児童クラブ1	40	14	9	11	6	40
33	南桜井放課後児童クラブ2	35	9	7	7	6	29
34	川辺放課後児童クラブ1	35	7	11	8	2	28
35	川辺放課後児童クラブ2	40	8	11	7	4	30
36	川辺放課後児童クラブ3	40	7	13	8	3	31
37	桜川放課後児童クラブ1	50	16	12	6	10	44
38	桜川放課後児童クラブ2	50	15	10	12	4	41
39	中野放課後児童クラブ	70	16	7	6	4	33
合計		1,886	511	441	328	241	1,521

(9) 介護保険事業

○居宅介護支援事業

介護保険認定の高齢者に対して、心身の状況、周辺環境、本人及びその家族の意向等を勘案し、適切な居宅サービスの利用が可能となるよう居宅サービス計画（ケアプラン）の作成を行った。また、ケアプランに基づくサービスの提供が円滑に行われるよう、指定居宅サービス事業者、その他の関係機関との連絡調整を行い、居宅生活を支援した。

ケアプラン作成件数 1,564件

認定調査件数 13件

○訪問介護事業

事業対象・要支援・要介護認定の高齢者に対して、介護計画等に基づきホームヘルパーを派遣し、高齢者やその家族等の負担の軽減を図るとともに、自立した日常生活を営むことが出来るように適切な援助を行った。

利用人数等

	訪問介護事業	第1号訪問事業
利用者実人数（月平均）	56名	26名
身体介護	3,830時間	
生活援助	1,830時間	1,460時間
合計	5,660時間	1,460時間

○通所介護事業（あしすと春日部、ゆっく武里）

在宅の介護保険認定の高齢者に送迎、入浴、給食、生活指導、健康チェック等の通所によるサービスを提供することにより、生活の助長、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上、家族の身体的、精神的介護負担の軽減を図った。

利用者数

		利用者実人数（月平均）	延利用者数
あしすとデイサービス	介護	52名	4,930名
	予防	8名	611名
ゆっくデイサービス	介護	44名	4,440名
	予防	8名	540名

○地域包括支援センター事業（介護予防支援・介護予防ケアマネジメント事業）

地域の高齢者やその家族、関係機関からの相談に応じ、在宅での生活を支援した。また、多職種協働による地域ケア会議を定期的で開催し、個別ケースの課題解決にむけて協議した。

認知症地域支援推進員を配置し、研修や地域の行事参加を通して、地域住民や福祉専門職に認知症の正しい理解の普及・啓発に努めた。

【相談内容】

介護予防相談	56名	権利擁護相談	20名
医療関係相談	96名	経済的支援相談	6名
介護保険サービス等に関する相談	778名	その他	197名
		合計	1,153名

【家族介護教室開催】

実施日	内容	参加者
10月19日(金)	ハンドセラピー	16名
12月20日(木)	介護や予防に役立つ！ 糖尿病 ながら運動で血糖改善	14名

【認知症関連研修・実施事業】

認知症サポーター養成講座	7回開催
市民向け研修会	3回開催
専門職向け研修会	1回開催

【オレンジカフェ（認知症カフェ）】

あしすと春日部にて毎月1回開催 延参加者数 452名

【認知症ケア総合推進事業等実績】

認知症の人やその家族及び関係機関等からの相談、支援を実施した。介入が難しいケースは、各関係機関との連携をはかり対応した。認知症への正しい理解を深めるために、認知症ケアパスの普及を図った。

相談受付人数 177名

【介護予防支援・介護予防ケアマネジメント事業】

介護予防サービス計画作成状況 1,177件

介護予防ケアマネジメント計画作成状況 997件

(10) 障害福祉サービス事業

○居宅介護事業（障がい者訪問介護）

日常生活を営むのに支障がある障がい者に対し、ホームヘルパーを派遣することで、適切な日常生活の援助を行うとともに、家族の介護負担の軽減を図った。

	身体障害者	知的障害者	児童	精神障害者	移動支援	重度訪問介護	同行援護
利用者実人数 (月平均)	11名	2名	0名	15名	3名	4名	11名
身体介護	754時間	184時間	0時間	144時間	136時間	1,010時間	232時間
家事援助 身体介護なし	1,243時間	52時間	0時間	1,519時間	67時間	0時間	1,046時間
合計	1,997時間	236時間	0時間	1,663時間	203時間	1,010時間	1,278時間

○地域活動支援センター事業（障害者デイサービス事業）

日常生活を営むのに支障がある身体障がい者に対して、通所により送迎、健康チェック、入浴、昼食、創作活動、レクリエーション、健康相談等の各種サービスを提供することにより、心身機能の維持向上、社会的孤立感の解消、家族の身体的、精神的介護負担の軽減を図った。

利用者実人数（月平均）23名、延利用者数 1,721名

○心身障害者通所支援施設（ふじ支援センター、ゆりのき支援センター、ひまわり園、あおぞら、リサイクルショップ）の運営

市内に住所を有する18歳以上の身体障がい者、知的障がい者に対し、社会的自立を目指すため、作業指導・生活指導を通し以下の事業を実施した。

	利用者数	延利用者数	月額平均支給工賃
ふじ支援センター	25名	5,276名	5,019円
ゆりのき支援センター	26名	5,886名	5,307円
ひまわり園	14名	2,768名	6,677円
リサイクルショップ	18名	4,022名	8,530円
あおぞら	17名	2,870名	

・ふじ支援センター・ゆりのき支援センター・ひまわり園・リサイクルショップ

作業工賃支給向上のため内職作業指導の他、パン、ジュース、自主製品等の販売を行った。

自立支援強化のため利用者の個別支援計画の見直しをはかり対応した。

春日部藤まつり、市民福祉まつりふれあい広場、施設間交流、市内高齢者施設への訪問販売等の行事へ積極的に参加し地域交流及び啓発に努めた。

・あおぞら

常に介護を必要とする人に排泄・食事などの介護を行うとともに、創作・生産活動の機会を提供した。

市民福祉まつりふれあい広場に参加し、地域交流及び啓発に努めた。

○春日部市障害者就労支援センター運営事業

障がい者の就労に関する相談及び助言（利用者面接・登録等）就労を受け入れる事業所の開拓、職場実習の同行、関係機関及び事業所との連絡調整に関することや、就労後に必要な支援を行った。また、障がい者の雇用に関する事業所からの相談・支援を行った。

登録者数 622名（身体86名、知的266名、精神269名、その他1名）

就労者数 333名（身体31名、知的170名、精神131名、その他1名）

相談者数 810名（身体48名、知的304名、精神458名）

訪問支援 338名（就労支援147名、定着支援191名）

(11) その他の事業

○法外援護金支給事業

やむを得ない事情で所持金もなく、旅費等に困窮している行路者に援護金を支給した。

支給件数：6件 支給額：1,800円

○各福祉団体への助成

地域福祉向上のため、下記の団体へ助成を実施した。

春日部市ボランティア活動推進連絡会	180,000円
春日部市いきいきクラブ連合会	160,000円
春日部市遺族連合会	72,000円
春日部市手をつなぐ親の会	108,000円
春日部市青少年相談員協議会	27,000円
春日部市青少年育成推進員協議会	90,000円

○共同募金運動の展開

平成30年10月1日から平成31年3月31日

各自治会をはじめ、各企業及び団体等の協力を得ながら、共同募金（赤い羽根・歳末たすけあい）運動を展開した。

	目標額	実績額	達成率
赤い羽根共同募金	21,182,000円	19,696,450円	93.0%
歳末たすけあい募金	5,229,000円	5,061,776円	96.8%

3. 収益事業

○自動販売機設置経営事業の実施

社協運営の財源確保を図るため自動販売機（19台）を設置。

設置場所：龍Q館、庄和総合支所（3台）、藤塚公民館、正風館（2台）、あしすと春日部消防署（本部）、消防署（東分署）、中央公民館、幸松第二公民館、水道部子育て支援センター（2台）、文化会館（2台）、春日部給食センター、庄和社会福祉センター

手数料収入：3,410,417円

○不要入れ歯リサイクル事業

NPO法人日本入れ歯リサイクル協会の協力のもと、不要入れ歯（金属部分）を回収・リサイクルすることにより、収益金を地域福祉に役立てるためリサイクル事業を実施した。

回収ボックス設置場所：春日部市役所本庁舎・庄和総合支所・武里出張所・総合福祉センター

実績：回収個数 193個 金額 31,332円

平成30年度春日部市敬老会

1. 実施期日及び会場 平成30年9月15日(土)・16日(日)
春日部市民文化会館 大ホール
2. 主催 春日部市・春日部市社会福祉協議会
3. 対象 昭和18年9月30日までに生まれ、下記に該当する人
(満75歳以上)
- ①春日部市に住民登録をするとともに、居住している人
 - ②春日部市に住民登録はしていないが、東日本大震災で春日部市に避難している人
- ※満75歳以上：計32,678人(平成30年8月7日現在)

当日参加者数 4,208名 参加率 12.9%

9月15日(土)

9月16日(日)

地区	対象者数	参加者数	地区	対象者数	参加者数
内牧	1,565	206	粕壁	5,671	1,098
豊春	4,915	443	豊野	2,839	428
庄和	5,526	575	幸松	2,895	527
			武里	6,975	758
			武里団地	2,292	173

4. 式典

開式の言葉	社会福祉協議会副会長	関根 慶剛
黙とう		
主催者挨拶	市長 社会福祉協議会会長	石川 良三 時田 美野吉
来賓祝辞	市議会議長 衆議院議員代表 (15日午後) (16日午前・午後) 県議会議員代表	鬼丸 裕史 三ツ林 裕巳 土屋 品子 白土 幸仁
祝電披露	県知事	上田 清司
閉式の言葉	社会福祉協議会副会長	鈴木 浩子

5. アトラクション

地域芸能：春日部市文化連合会

落 語：桂小南

演 奏：市内中学校（下記参照）

9月15日（土）

日時	地区	学校名
午後	内牧	大增中学校（吹奏楽部）
	豊春	
	庄和	

9月16日（日）

日時	地区	学校名
午前	粕壁	豊野中学校（吹奏楽部）
	豊野	
午後	武里	東中学校（吹奏楽部）
	武里団地	
	幸松	

6. 協賛団体

指定管理者庄和商工会 道の駅庄和	春日部市商業協同組合
(株)丸山製作所	お好み焼き むら田
(株)菅野建材庄和生コン	ウエルシア薬局(株)
(株)三和文具	おづつみ園
春日部環境衛生事業協同組合	(株)桃屋
(一社)春日部市医師会	三州製菓(株)
(株)榎本緑化センター	井草仁商事(株)美芸
(株)春日部市住宅共同販売センター	(有)会田建具センター
(公社)春日部市シルバー人材センター	(株)伊藤園春日部支店
東武食品サービス(株)	

7. その他

敬老絵画展

敬老生花展

保育所児童からのメッセージ掲示

市内小学校児童によるメッセージカード贈呈

市内高校放送部による司会進行

敬老記念品（カステラ巻き）贈呈

春日部市商店街等連携ふれあい事業

春日部市商店会連合会

豊春駅西口商店会

豊春商店連合会

平成年30度「市民福祉まつり・第33回ふれあい広場」事業報告

- 1 日 時 平成30年11月3日(土)
午前9時30分～午後3時
- 2 場 所 春日部市総合体育館ウイング・ハット春日部
- 3 テーマ 来て!見て!つながり!心の輪
- 4 主催 社会福祉法人春日部市社会福祉協議会
- 5 主管 第33回ふれあい広場実行委員会
- 6 後援 春日部市、春日部市教育委員会
- 7 来場者数 約19,500人
- 8 参加団体数 55団体
- 9 協賛団体 30団体:168,000円
- 10 売上金額 フワフワスライダー 25,100円
ふれあい募金 4,572円

11 開催内容

(1) メインアリーナ

①式典

開式の言葉	社会福祉協議会副会長 関根 慶剛
主催者挨拶	社会福祉協議会会長 時田 美野吉
来賓祝辞	市長 石川 良三 市議会議員 鬼丸 裕史 衆議院議員代表 三ツ林 裕巳 県議会議員代表 権守 幸男
祝電披露	埼玉県知事 上田 清司 埼玉県社会福祉協議会
ふれあい宣言 閉式の言葉	社会福祉協議会副会長 鈴木 浩子

②舞台発表（午前・午後実施）

発表団体	内容
【午 前】	
DROPS.	キッズダンスショー
保育課	うたって・おどって・あそぼう！
仮面ライダージオウショー	キャラクターショー・握手会
【午 後】	
Y's style	キッズダンスショー
豊春婦人会 童謡クラブ	歌
沙羅民踊クラブ・民踊コスモス	民踊（合同発表）
保育課	うたって・おどって・あそぼう！
仮面ライダージオウショー	キャラクターショー

③ボランティア紹介コーナー

④ユニバーサルデザイン絵画の展示

⑤ユニバーサル商品の展示・体験

⑥市内福祉団体等による物品販売及びPR、展示

⑦介護の魅力PR隊企画 介護のお仕事 相談コーナー

(2) サブアリーナ

①市内福祉団体等によるPR、展示

②フワフワスライダー

③「メッセージアート」の作成

(3) 屋外

①市内福祉団体等による物品販売、展示

②警察車両の展示・乗車体験

③低床バスを使用しての車椅子・アイマスク体験

(4) スタンプラリー

参加者：約700名（内景品交換数221名）

1.2 協賛団体

(株)東武商会	日進消防設備(株)
春日部警察署	関東運輸局埼玉運輸支局
(一社)埼玉県バス協会	朝日自動車(株)
埼玉県社会福祉協議会介護すまいる館	埼玉県障害者交流センター
埼玉県福祉人材センター	春日部市商業協同組合
春日部地区保護司会春日部支部	(福)恩賜財団済生会支部埼玉県済生会 彩光苑

金杉建設(株)	(株)アマチャ
さいたま春日部市場(株)	(株)三和文具
視聴覚システム(株)	(有)本澤運送
春日部市腎臓病患者友の会	文具のナカジマ
春日部小売酒販組合	春日部市豊野工業団地協同組合
甲府水道土木(株)	遠藤電気商会
(特非)MCKコミュニティピーす	(株)石原造園土木
特別養護老人ホーム フラワーヒル	(一社)春日部市身体障害者福祉会
(福)春栄会 特別養護老人ホームおおまし	(有)あすま商事